

豊栄中学校からメッセージ

生徒の皆さんへ

月日が経つのは早いもので、本日で令和6年度が終わります。明日からの春季休業を楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。

周囲に目を向けると、気温の上昇とともに校庭の草木が一斉に芽吹き、野鳥のさえずりも聞こえるなど、いたるところで春を感じることができます。春は、新しい生活に向けての飛躍の季節であり、同時に、新たな季節の変わり目でもあります。

1・2年生の皆さん。3年生と共に歩んだ学校生活を振り返り、懐かしさと寂しさを感じていることでしょうか。そして何より、3年生から「豊栄中学校の伝統」というバトンを受け継ぐことの大変さと責任の重さを痛感していることでしょうか。

この休業期間は、豊栄中学校の中心となるために、また、受け継いだバトンをもとに、より素晴らしい学校とするために、「自分たちがどうあるべきなのか」を考えるよい機会です。4月9日には、新たに1年生が入学してきます。ここにいる皆さんが新入生のよい手本となるためには、学校生活に対する自身の目標、そして、先輩としての目標をしっかりと決めなくてはなりません。そうすれば、毎日の生活の在り方も決まるはずです。努力すること、挑戦することなど、自分が実現すべき夢は何か、そのために目標として目指すものをはっきりさせましょう。期待しています。

さて、皆さんの中で、クラスの友だちや学習のこと、部活動のこと、学校生活や家庭のことで悩みを抱えている人や不安を感じている人はいませんか。もし、何かに悩んだり不安を感じたりすることがあれば、一人で抱え込まずに、この休業期間を利用して、家族など誰か話しやすい人に相談してみてください。

自分の悩みや不安に感じていることを人に相談するときは、少し勇気がいるかもしれませんが、話を聞いてもらうだけで、心がすっと軽くなることもあります。そして、相談するのは決して恥ずかしいことではなく、生きていくうえでとても大切な力です。悩みや不安なことがあれば、一人で抱え込むことなく、誰かに自分の思いを伝えてみてください。

最後になりましたが、健康と生活の管理にはしっかりと気を配り、4月8日の令和7年度前期始業日には全員元気に会いましょう。